

2017年12月5日

## 住友理工グループ、インドの国際建設機械技術見本市 「EXCON 2017」に出展 ～インド市場で現地生産の高圧ホースを紹介～

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 社長：松井徹）は、インドの産業用ホース製造・販売子会社 Tokai Imperial Hydraulics India Pvt. Ltd.（本社：ラジャスタン州／略称：TIH）が、同国バンガロールで12月12日（火）から開催される国際建設機械技術見本市「EXCON 2017」に、ブースを出展しますので、お知らせいたします。



ブースイメージ

近年、経済発展を続ける新興国を中心に旺盛なインフラ需要が続く中、インドにおいても、政府が今後10年で巨額のインフラ投資を見込んでおり、これを背景とした建設機械市場の拡大が予測されています。

インドでの建機需要の増加を踏まえ、当社グループの産業用ホース事業は、同国に進出している日本、欧米、中国などの建機メーカー向けに高圧ホースの拡販活動を積極的に推進しています。

本展示会には、TIHに出資している現地大手ホースアッセンブリメーカー Imperial Auto Industries Limited（本社：ハリヤナ州／略称：IAI 社）と共同でブースを出展。当社グループからは、産業用ホース事業の主力製品であるスリムホース「SHD シリーズ」「SIB シリーズ」を展示します。両シリーズは長年日系建機メーカーの純正品として採用いただいております。スリムタイプでありながら振動や引っ張りに強く、高寿命化を実現しています。TIH では日本と同等品質の製品を供給するため、生産から組み立てまでの一貫生産を実施しており、現地生産による納期短縮、輸送コスト低減、安定供給の面でもメリットがあります。

当社グループは本展示会出展を通じて、建機メーカーや販売代理店との接続の構築・強化を図り、インドにおける事業拡大を加速させてまいります。

## <開催概要>

展示会名	EXCON 2017
会期	12月12日(火)～16日(土)
会場	バンガロール国際展示センター (BIEC)
ブースエリア	3ホール C274

## <展示品紹介>

### >> 高圧ホース「SHDシリーズ」「SIBシリーズ」

建設機械、工作機械、特装車などの配管スペースが狭い箇所にも取り付けが容易なスリムで柔軟な高圧ホースです。



SIB シリーズ



SHD シリーズ

以上

--- 住友理工について ---

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制動音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、エレクトロニクス、インフラ、住環境・健康介護の各分野でも事業を展開しています。23ヶ国106拠点に広がるグローバルネットワークを活用して、世界中の人々に安全・安心・快適を提供する“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先  
**住友理工株式会社**

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋

tel 052-571-0259 e-mail kouhou@jp.sumitomoriko.com <http://www.sumitomoriko.co.jp/>